

当院では以下の研究を実施しております。

この研究は、通常の診療で得られた過去の記録や残存検体を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

## レジオネラ肺炎疑い患者を対象とした尿中抗原検査と 喀痰 LAMP 法のレジオネラ検出率に関する研究

### 1. 研究の対象

2017年3月～2018年11月に当院でレジオネラ肺炎疑いにて入院をされる方

### 2. 研究目的・方法

レジオネラ肺炎を疑われる患者において、従来の尿中レジオネラ抗原検査では診断できなかったレジオネラ肺炎に対し、レジオネラ LAMP 法による検査でどの程度検出できるのかを予備的に調査することを目的とする。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、行動歴、現病歴、抗菌薬使用歴 等

試料：尿、喀痰

### 4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの個人情報管理者が保管・管理します。

### 5. 研究組織

実施(予定)施設名		責任者名	職名
岸和田徳洲会病院	救命救急センター	篠崎 正博	センター長
札幌東徳洲会病院	救急科	松田 知倫	部長
宇治徳洲会病院	救命救急センター	末吉 敦	センター長

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら以下の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、  
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

札幌東徳洲会病院 救急科・松田 知倫（研究責任者）

札幌市東区北 33 条東 14 丁目 3 番 1 号 電話番号 011-722-1110

研究代表者：

岸和田徳洲会病院 救命救急センター 篠崎正博

作成日：2017 年 12 月 18 日